

JCHO中京病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (2024056)	小児期内斜視における屈折度の長期変化 (2施設調査)
当院の研究責任者 (所属)	横山 吉美 (中京病院 眼科)
本研究の目的	小児期内斜視には、調節麻痺下屈折検査を行い適切な眼鏡を装用することが必要である。眼鏡装用による眼位・弱視治療は長期にわたるため、屈折度の長期経年変化は重要な情報であるが、既報での屈折度の長期経年変化の報告は様々であり、長期間にわたる同一症例の報告は少ない。 このため、小児期に発症した内斜視患者における、成長に伴う屈折度の長期変化について調べることを本研究の目的とする。
調査データ 該当期間	2012年1月1日から2024年10月31日
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 3歳時から12歳時まで通院し、毎年調節麻痺下屈折検査を行った小児期内斜視の患者様 ●利用する情報 検査時年齢、性別、斜視の種類、視力、1%アトロピン点眼による調節麻痺下屈折値
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	本研究は、眼科やがさき医院(愛知県一宮市)と共同で行います。 患者さまのデータのみを共有します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会や論文等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:052-691-7151 担当者:横山 吉美
備考	